

年 号	町 の で き ご と	参 考 事 項
昭和48年 (1973)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回ふるさとの雪祭りが行われる。 只見保養センターがオープンする。 朝日中学校が新築(2階まで)される。 国道252号線が開通する。(六十里峠) 	<ul style="list-style-type: none"> 西吾妻スカイバレーが開通する。 叶津の長谷部家が県の文化財に指定される。
昭和49年 (1974)	<ul style="list-style-type: none"> 20年来の大雪となる。 只見青少年旅行村がオープンする。 電話が自動化される。 柴倉橋・山里橋が完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 2月の積雪が383センチとなる。 出稼ぎする人が増え、この年は334人にもなる。
昭和50年 (1975)	<ul style="list-style-type: none"> 広報無線の施設ができる。 克雪管理センターができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 東北自動車の福島県部分が開通する。
昭和51年 (1976)	<ul style="list-style-type: none"> 明和中学校の新校舎が完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 福島県となってから100年がたつ。
昭和52年 (1977)	<ul style="list-style-type: none"> 熊倉橋・楢戸橋が完成する。 農業協同組合明和支所ができる。 生活改善センターができる。 	
昭和53年 (1978)	<ul style="list-style-type: none"> 朝日小学校が新築される。 荒島橋・五礼橋ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新東京国際空港(成田空港)ができる。
昭和54年 (1979)	<ul style="list-style-type: none"> 町民憲章が定められる。 朝日中学校の3階部分新しい体育館ができる。 	
昭和55年 (1980)	<ul style="list-style-type: none"> 只見高校の新しい校舎と体育館が完成する。 明和保育所が完成する。 	
昭和56年 (1981)	<ul style="list-style-type: none"> 町営つつじヶ丘広場が完成する。 只見町土地改良区が設立される。 少年消防クラブが結成される。 	
昭和57年 (1982)	<ul style="list-style-type: none"> 布沢分校が明和小学校に統合される。 朝日診療所ができる。 福井・大倉団地ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 布沢分校は107年の歴史をもっていた。 駒止トンネルが開通する。
昭和58年 (1983)	<ul style="list-style-type: none"> 朝日保育所が完成する。 千葉県柏市とのふるさと交流が始まる。 県営ほ場整備が始まる。 町営ゲートボール場が完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「梁取の神楽」「小林の早乙女」「アカミノアブランチャン」「河井継之助の墓」が町の文化財になる。
昭和59年 (1984)	<ul style="list-style-type: none"> 基幹集落センターが完成する。 最新鋭の消防自動車を導入する。 商工会館が完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> このころから流雪溝が作られ始めた。 「布沢木地師集落」が町の文化財になる。
昭和60年 (1985)	<ul style="list-style-type: none"> 只見保育所が完成する。 町がガンぼくめつ宣言をする。 	
昭和61年 (1986)	<ul style="list-style-type: none"> 国鉄只見駅に新しい待合所を作る。 むらおこしがスタートする。 	<ul style="list-style-type: none"> 会津鬼怒川線が開通した。 「長谷部家文書」「大曾根湿原」が町の文化財になる。